

Title	大阪大学低温センターだより No.7 表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1974, 7
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21118
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

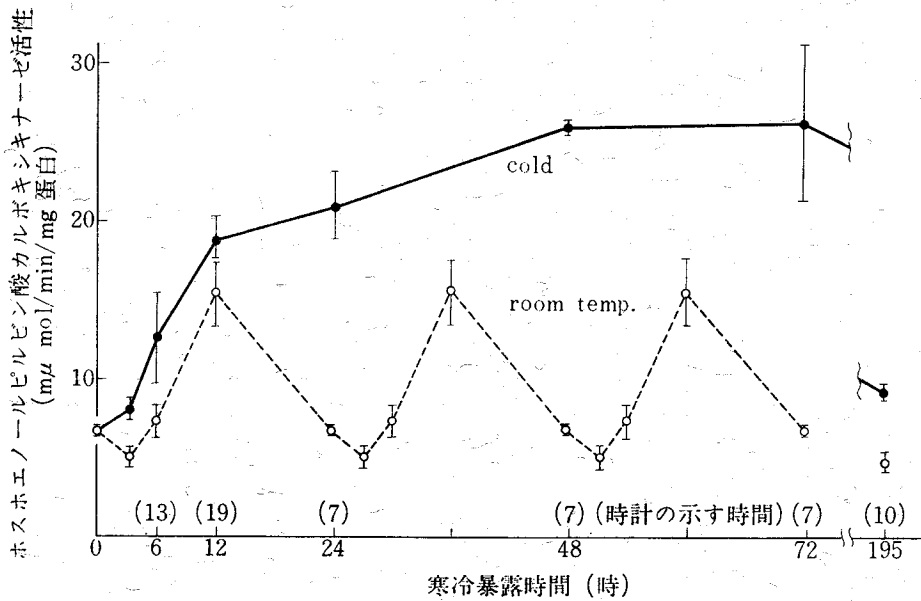
<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

大阪大学

低温センターだより

No. 7



1974年7月

目 次

研究ノート

低温工学 — 超伝導の電気工学への応用 —	工学部	犬石嘉雄	1
寒冷と私達の体	蛋白質研究所	中川八郎	5
強磁場磁気分離 — HGMS —	基礎工学部	梶源太郎 田崎明	9
	低温センター	山本純也	

〔技術ノート〕

— 軸性圧力印加装置 —	工学部	森谷明弘	11
--------------	-----	------	----

<u>浜口さんをしのぶ</u>			13
-----------------	--	--	----

表紙写真説明

寒冷暴露後の肝のホスホエノールピルビン酸カルボキシキナーゼ活性の変化
ウイスター系の雄(平均体重 150g)を 25 ± 1 °C で 5 日間 25% カゼイン食を摂取させた後、
寒冷 (5 ± 1 °C) に暴露した。